



まきば 牧場の あーさー♪

ホルスタイン・かがみうし種
鏡石町のイメキャラ決定!!

かがみい 議会だより

No.155
平成27年3月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒989-0401 福島県岩瀬郡鏡石町
不時沼345
電話0248(62)2110
印刷 (有) 永山印刷

岩瀬地方町村議会議員協議会研修会



開会のことを述べる渡辺議長

「地域資源と村おこし」をテーマに

岩瀬地方町村議会議員協議会研修会

平成26年度岩瀬地方町村議会議員協議会（小山克彦会長・天栄村議会議長）の研修会は、平成27年2月24日（火）午後3時から天栄村の「文化の森てんえい」で開催されました。

研修テーマは「地域資源とむらおこし」で、講師には東北大学名誉教授の新妻弘明先生を迎え、エネルギーの地産地消等、震災後の日本にとって大切な自然エネルギーの重要性を研修しました。

岩瀬地方町村会会長として遠藤栄作鏡石町長や地元首長の添田勝幸天栄村村長そして齋藤健治岩瀬議会議員らが来賓として招かれました。

研修会には鏡石町議会と天栄村議会議員の合わせて22名が参加。渡辺定己副会長（鏡石町議会議長）の開会のことばに続き、小山会長があいさつ。その後、来賓から祝辞が述べられました。

研修会では、自然再生エネルギー研究の第一人者である講師の新妻名誉教授の「エネルギーの地域自給へ政策誘導を図ることが大切」との講演を真剣に受講しました。



栃木県高根沢で報告会の研修

議会運営委研修

平成26年度議会運営委員会（菊地洋委員長）の研修は平成27年1月28日（水）・29日（木）、栃木県の高根沢町と那珂川町議会において実施しました。

今回のテーマは議会報告会とインターネット中継。また、議会運営の要領についても当町議会と比較する形で研修しました。

両町とも実施要領の他、合併等があったため、開催場所に工夫するなど、より多くの町民が参加できるように配慮したことなどを研修しました。

編集後記

川崎市で中学1年の男子生徒が18歳と17歳の3人の少年に殺害された事件は連日マスコミで大きく取り上げられ国民に大きなショックを与えています。「私たちがこのような悲惨な事件をなぜ防げなかったのか」と大人社会の責任を問う声が高まっています。教師や学校、親や地域、警察など、それぞれの立場から掘り下げた検証が行われなければなりません。親の責任も大きいとは思いますが、5人の子どもを抱え、親の介護まで担い、生活費に追われていたシングルマザーの女親に「もつとなぜ子どもとゆつくり話し合いができなかったのか」と問うことはあまりにも酷ではないかと思われま

それができなかったことをどんなに後悔し、自責の念にさいなまされているものと思えます。教師も、冬休みから1日も学校へ登校していない生徒と直接、面会できなかったことは、強く批判されるであ

りましょうが、全国連合小学校長会の調査では、教師が子どもと向き合う時間はこの10年で、1時間17分も減少し、勤務時間は20分増加し、1日10時間53分になるそうです。この傾向は中学校でも同じであらうと思われま

す。一見無駄なようである、子どもとの何気ない雑談のできる学校での、子どもと教師、家庭での親と子どもとの関係が築ける時間的ゆとりを、私たちはもつと真剣に追い求める必要があると思えます。



子どもとの会話を大切に

- 発行責任者 議長 渡辺 定己
- 広報編集委員会
- 委員長 岡谷 寛
- 副委員長 大河原正雄
- 委員 菊地 洋
- 委員 長田 守弘
- 委員 小林 政次
- 委員 仲沼 義春

東日本大震災被災者の住宅支援 災害公営住宅を条例化 (町営住宅条例一部改正)



第14回町議会定例会は12月15日(月)から19日(金)までの5日間開催し、専決処分1件と13議案を原案どおり可決しました。今定例会では、完成がせまっている災害公営住宅を条例化するため、町営住宅条例が改正されました。これにより東日本大震災被災者に対する住宅支援が、いち早く行われるものと期待されています。



震災被災支援に災害公営住宅

主な可決議案

12月議会定例会専決処分報告では、衆議院議員選挙費用の県委託金676万円の報告がありました。
条例改正では災害公営住宅を条例化するための町営住宅条例の一部改正や県人事件院勧告に準拠する町長、教育長の給与等に関する条例及び町議会議員報酬等に関する条例の一部改正を可決しました。
災害公営住宅は、2階建集合住宅が2棟建設され、入居戸数は24戸となります。平成27年4月から入居可能となります。震災から4年、仮設住



老人センター指定管理は社教に

宅からの新たな旅立ちに期待が寄せられています。
このほか、平成27年3月に指定期間満了となる鏡石町老人福祉センターと鏡石町屋内ゲートボール場の指定管理者を社会福祉法人鏡石町社会福祉協議会とする議案を可決しました。指定期間は平成30年3月31日までとなります。
一般会計補正予算は農用地災害復旧工事等、総額で6千2百35万円の増額補正を可決しました。

- 主な補正は次のとおり
- 農用地等災害復旧工事 1千50万円増補正
- 障がい者自立支援事業 2千9百40万円増額補正

陳情2件採択 1件不採択

12月定例会には次の3件の陳情が提出され、総務文教常任委員会(長田守弘委員長)に付託されました。

- ・陳情第21号
国に対し「東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法センターの業務の特例に関する法律」の有効期限を延長する立法措置を求める意見の提出を求める陳情
- ・陳情第22号
「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」による就学支援事業の継続を求める陳情
- ・陳情第23号
集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、立法化しないことを求める意見書の提出についての陳情



審査結果を報告する長田総務委員長

意見書2件可決

採択された2件の陳情内容については、意見書案として本会議に提出されました。意見書案2件は次のとおり。

- ・意見書案第21号
国に対し「東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法センターの業務の特例に関する法律」の有効期限を延長する立法措置を求める意見書
- ・意見書案第22号
「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」による就学支援事業の継続を求める意見書

学支援事業の継続を求める意見書
この2件の意見書案はいずれも、本会議において原案どおり可決しました。

公立岩瀬病院 企業団議事に 菊地議員

12月17日(水)に任期満了となる公立岩瀬病院企業団議会議員の選挙は本会議最終日の19日(金)に行われ、投票とくじ抽選によつて菊地洋議員が選ばれました。任期は4年となります。

公立岩瀬病院は地域医療体制確立のため現在、福島県立医大と連携しての産婦人科病棟建設計画を進めています。新病棟建設は来年度から本格化する予定で、安心して子どもを産み、育てられるまちづくりにおける地域医療機関の要として、期待が寄せられています。



菊地 洋議員

第11回臨時議会

第11回鏡石町議会臨時会は平成27年1月21日(水)午前11時30分に開催しました。この臨時会では一般会計の補正予算1千8百40万円の補正増を審議し、原案どおり可決しました。
補正予算の内容は第二小学校と中学校のエアコン設置に係る予算を補正増するもので、福島県公立学校等校舎緊急環境改善事業の補助金を受けています。

第12回臨時議会

第12回鏡石町議会臨時会は平成27年2月20日(金)午前9時40分に開催しました。この臨時会では第二小学校と中学校のエアコン設置に係る工事請負契約締結について審議し、原案どおり可決しました。
□第二小学校
・契約金額 4千7百1万2千4百円
・契約相手 東北エアコン
□中学校
・契約金額 5千8百75万2千円
・契約相手 石田工業所



第二小学校にエアコン設置



中学校にもエアコン設置



今泉文克議員

一般質問

- 農地の除染で安全な作物を
- 作物の販路拡大策の検討は
- 施設や住宅除染と仮置場の内容は
- 繰越し事業の解消策は

産業課長
全農家に通知したが、今後町全域で除染を完了させるという方針で、モニタリングを

質問
震災から3年経過し、農家は畑に作物を作っている。耕うんしたり、水田には水を張ったりしている。セシウムは無くなったのではなく、土の中に隠れているので、農作物も危険子がある。安全・安心な農作物を生産販売したいが、今後どのような除染対策を練っていくのか。

質問
農地の除染計画や進行状況は遅れていると感じる。農地の除染申し込みは、どの程度あり、どの程度実施したのか。

産業課長
これまでに放射線量の高い地域から順次進めてきた。鏡田・仁井田地区の田畑で78件12.9ha。樹園地は町全域で54.1haの除染を完了した。今年度はすべての農家に除染実施をお伺いすべく、全農家を対象に通知した。

質問
住宅の除染についてスケジューリングを公にして、町民に具体的に知らせる必要性を感じるが、どのような考えで

質問
仁井田以外久来石や鏡田が完成するので、住宅除染が始まれば土壌を搬入・保管したい。高久田地区仮置場も早期完成を目指している。

質問
仮置場は仁井田が稼働しているが、鏡田はまだで、久来石、高久田は工事発注を進めている。町全体の仮置場は、どのくらいの面積を想定しているのか。町が配布した袋も汚染土壌が入ったままで公園等に残っている。汚染土壌等の仮置場の早期稼働が必要と考えるがどうか。

総務課長
震災から3年間で86億円発

質問
3月議会時に14億8千万の繰越し事業費が計上されていた。入札の段階で完了月日は分かるはずだ。最初から繰越し事業費が生じるような契約をしていたのか。

質問
県内には28の道の駅があり、天栄村には2か所ある。4号線では安達にしかない。農業の6次化のアンテナショップにもなるが、道の駅について、どのように考えているか。

総務課長
国の交付決定が10月や12月になると、国も繰り越しを認める内容で工事発注してきた。復旧工事も終了に向かっていますので、極力繰越し事業を出不さないよう努力したい。

質問
仕事を発注すると業者には30%の前渡金が渡っている。工事に着手しなければ、公金が業者の金庫に眠ってしまうことになる。震災から4年経過しようとしているので、しっかりとした事業進行、入札について、どのように考えているか。



審議の結果（第14回 定例会）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
専決処分した事件の承認	衆議院議員総選挙費用の執行	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	町議会議員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する支給率を改定する	可決	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
<p>○今泉議員「職員の改正と合わせてという説明だが、合わせてという部分について、もう少し詳しく説明願いたい」 A総務課長「今まで県の人事院勧告に基づいて、職員や町長ともに行ってきたので、今回も慣例で行うものである」 <反対討論> 今泉議員「報酬が上がるとは世間から批判は多い。ただ単に県から勧告されて町職員が上がったからという理由では反対である」</p>														
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	町長等の給与及び旅費に関する支給率の改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	教育長の給与に関する支給率の改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について	平成25年3月31日を期限とした条例の期限を平成28年3月31日を期限に改める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	災害公営住宅を町営住宅条例に追加するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者指定について	老人センターと屋内ゲートボール場の指定管理者を社会福祉協議会とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>○円谷議員「社会福祉協議会は特殊だが、公金が投入されるので、議案書に指定料を明示すべきでないか」 A健康福祉課長「事業効果が明確に判断できるため公募によらず委託するものである。年間、老人センターが457万円でゲートボール場が24万円である」</p>														
一般会計補正予算(第5号)	農用地災害復旧工事等 62,351千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>○今泉議員「土木費道路新設工事予算で物件移転補償が200万円減だが、補償はどうなったのか。組替した予算はどこにいったのか」 A都市建設課長「電柱移転補償が官から官への移転となったため減となった。予算は工事費へ組替えた」 ○円谷議員「仁井田地区の屯所建設で、起債の事業内容はどうなっているか」 A総務課長「設計が終了し、来年度建設予算を計上したい。当初一般財源だったものを起債とした」 ○円谷議員「屯所工事の内容はどのようなものか」 A総務課長「築後40年のため、場所も移転する予定。車庫と休憩室を計画している」</p>														
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	高額療養費等9,367千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算(第2号)	介護サービス給付費等91,300千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	流域下水道管理負担金等6,082千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	施設管理費830千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道事業会計補正予算(第2号)	水道加入金、給排水管修繕等 収益的収入及び支出 2,160千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>○円谷議員「汚泥の処理や処理費を東京電力に賠償を求めて請求しているところがあるが、わが町ではどうなっているか」 A上下水道課長「内容精査の上請求することとしている」 ○円谷議員「諸費用はかかっているが、これはどうか」 A上下水道課長「水道ではモニタリング検査料を請求している」</p>														
鏡石町災害公営住宅建設工事変更請負契約の締結について	設計一部変更に伴う請負契約金額の変更(変更前) 698,006,160 (変更後) 700,140,240	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国に対し東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律の有効期限を延長する立法措置を求める陳情	東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律の有効期限を延長する立法措置を求めるもの	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
被災者児童生徒就学支援等臨時特別交付金による就学支援事業の継続を求める陳情	被災者児童生徒就学支援等臨時特別交付金による就学支援事業の継続を求めるもの	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、立法化しないことを求める意見書の提出についての陳情	集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、立法化しないことを求めるもの	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
国に対し東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律の有効期限を延長する立法措置を求める意見書を提出するもの	東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律の有効期限を延長する立法措置を求める意見書を提出するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
被災者児童生徒就学支援等臨時特別交付金による就学支援事業の継続を求める意見書	被災者児童生徒就学支援等臨時特別交付金による就学支援事業の継続を求める意見書の	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

審議の結果（第11回 臨時会 平成27年1月21日）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
一般会計補正予算(第6号)	第二小学校及び中学校エアコン設置工事に係る補正予算 18,400千円補正増	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>○円谷議員「工事費内訳について、二小、中学校それぞれ明らかになりたい」 A教育課長「二小は機械関係3,000万円、電気工事2,600万円で、中学校が機械関係4,800万円、電気工事2,220万円となっている」 ○今泉議員「説明では当初の金額が今回いくらアップしたのかという説明が無い。つかみどころがない数字だ。さらに二小は30%もアップしているが、前代未聞の補正である。しっかりした積算の説明をすべきであろう」 A教育課長「当初、緊急的な要望の予算であったため床面積単価からのみ積算した。技術的な積算ではなかったことを深く反省している」</p>														

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

審議の結果（第12回 臨時会 平成27年2月20日）

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
鏡石町立第二小学校空調設備設置工事請負契約の締結について	鏡石町立第二小学校空調設備設置工事請負契約の締結 47,012,400円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町立鏡石中学校空調設備設置工事請負契約の締結について	鏡石町立鏡石中学校空調設備設置工事請負契約の締結 58,752,000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>○今泉議員「先ほどの臨時全員協議会の説明では、他の入札金額が4,470万円から4,549万円だったが、何故一番高いところに落札したのか」 A教育課長「臨時全員協議会での説明は、消費税抜きでの金額であった。消費税抜きだと議案の金額は4,353万円が最低価格となる」 ○今泉議員「価格を説明するときに、一方では税込で、一方では税抜きではよく理解できない。同じ土俵の中での説明または、そうした内容をよく説明するよう強く求めるものである」 A教育課長「消費税抜きと消費税込みの価格で説明したことは大変失礼した。今後は税表示に注意した説明をしたい」</p>														

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

- 災害公営住宅の行政区はどこか
- 沖縄県で評判の良い鏡石のお米
- 子供の体力と精神面の教育は
- 小中学生に平和教育推進授業を

木原秀男議員



質 問
新しく制定された町のキャラクターを今後、どのように活用していくのか。担当職員をどのように配置するのか。

町 長
キャラクターの着ぐるみを年賀交歓会で初披露したい。今後については実行委員会等で検討し、皆に愛されるキャラクターとして活用したい。

産業課長
キャラクターは担当課だけでなく、全庁的に活用が図られるように体制を構築したい。

質 問
大半が完成したが一部道路が未完成のままになっている高久田一貫線は、現在どうなっているのか。

都市建設課長
須賀川市では地権者の同意が得られないことから、別ルートについて模索している。

質 問
県道288号線豊郷地区内の自宅前のカーブは見通しが悪

い。視距改良のためなら、私は動かしませんが、今後の計画はどうなっているか。

都市建設課長
県には改良の要望を伝えてある。今のところ、注意喚起の赤の舗装や矢印点滅灯の安全対策をしたと聞いている。

質 問
通行量の極端に少ないのと通行量のある道路の交差点等は、車両感応式や点滅式信号でよいのではないかと。エネルギー消費等環境面からも、そ

総務課長
交通安全の面から警察や公安委員会では、難しい面があるが、赤信号と青信号の時間の変更は可能との回答があるため、検討すべき交差点があれば、要望を伺い調査検討したい。

質 問
豊郷改善センター前から県道への道路が私道になっているため、不便である。町道として整備すべきではないか。

ではないか。税制の優遇措置等も含めて、農家が兼業できるとような工場の誘致は考えられないか。

町 長
既存工業団地の借入がまだ返済されていないため、財政的に新たな団地造成が難しい状況だ。既存企業の拡大支援等も検討したい。

質 問
沖縄県北谷町でグルメC1グランプリが開催されたが、鏡石の米がうまいと評判が良かった。直接販売の声もあるが、輸送料がネックのようだ。何か手立てはないか。

産業課長
沖縄には年2回イベントに参加している。鏡石の米は評判が良い。県の風評対策予算の期間内に検討したい。

質 問
教育委員会の法改正について、教育委員長をなくし、教育委員会を弱めるような今回の制度改革を町長はどのように考えているか。

都市建設課長
現地は個人の宅地だが、利用状況は私道として利用している。所有者や地元の要望等を確認して検討したい。

質 問
農地中間管理事業の一部を受託して、各農家へ説明することになると思うが、職員の配置等はどうか。

産業課長
今のところ現体制において受託事業が執行可能である。今後業務量に応じて職員配置を考えたい。

質 問
事業が少ないのは説明不足の側面もある。今後、農家への説明は、どのように進めていくのか。

産業課長
チラシ回覧や、転作説明会等地区会議の場において内容の周知を図りたい。

質 問
農産物6次化は農政の焦点になっている。最大の決め手

町 長
迅速な危機管理体制の構築や教育行政の第一義的な責任者を明確化することであり、教育の政治的中立性は職務権限として担保されている。

質 問
池ノ原の悪臭問題について、牛が本格的に搬入されてからは問題が大きくなる。何とか今のうちに対策を講ずることができないか。

町 長
臭気検査等町として出来ることを実施するが、酪農経営者はかなり投資している。そうした対応はかなり、困難になると考えている。

質 問
時代を背負う子ども達が健康やかに、しかもたくましく成長させるためには体力面と精神面の教育が必要である。変化の激しい時代に対応した社会で活躍できる子どもを育てるには、どのような教育方針があるのか。

教育長
就学時健康診断時に食物アレルギーへの配慮は、どのような対策をしているのか。

は売る方法だが、直売所や道の駅が無ければ、6次化も進まないのではないかと。

産業課長
販路拡大は、直売所等をトータルで考えることが大切だ。調査事項を実施したい。

質 問
脱原発を進めるには、再生エネルギーの生産をあらゆる段階で取り組む必要がある。町として今後、どのように取り組んで行くのか。

産業課長
電力会社の買い取り制度やエネルギー政策を注視しながら検討を進めたい。

質 問
新事業を始めるには、その要員は当然必要だ。新しい事業の展開と同時に職員の配置は適切に行われているのか。

総務課長
新規事業が増えれば、古い事業は切っていくことが求められる。定数の中で適正な労働環境を保つようにしたい。

質 問
心の育成では豊かな感性や感謝の気持ち、思いやりの心の育成に努めている。体の育成では教科体育の充実と運動の生活化を通じて生活の基礎が培われるよう努めている。

質 問
知らないうちに戦争に巻き込まれるような国際情勢があるようにも感じることがあるが、小中学生に対して平和教育の推進に関する授業等は必要ではないか。

教育長
道徳や特別活動等の教育活動を通じて、命の尊さ、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて、指導している。

質 問
学校給食で食品添加物アレルギーへの配慮は、どのような対策をしているのか。

教育長
就学時健康診断時に食物アレルギー調査を実施している。保護者から希望があった場合は、面談を行い協議して代替食等に対応している。



丸谷 寛議員

- キャラクターの活用策はどうか
- 高久田一貫線の見直しはどうか
- 農地中間管理機構の取組みは
- 再生エネルギー生産にどう取り組むのか



- 傷んだ道路の改修計画は
- 道路への出入口は拡幅できないか
- せまい歩道は危険。車道側へ拡幅を
- 通行量の多い交差点に信号を

井土川好高議員

都市建設課長
歩行者や通行車両に支障をきたしているため、旧国道手前から道路横断側溝により五斗蒔池に通じるように排水路を計画している。

質問
町道84号線と旧4号国道との交差点ですが、下水工事部分に雨が降ると水たまりがひどく、通行人からの苦情が多い。改修計画はあるのか。

都市建設課長
町道80号線は道路中心付近に敷設した大型水路の側溝や公共下水道の宅地取り付け部分等継ぎはぎ施工による舗装面があり、経年劣化による不平等沈下が生じている箇所がある。補修については優先順位を定めて年次的に進めている。

質問
町道鏡田80号線は震災の傷跡がひどく、至るところで雨が降った後などに水たまりができ、車が通ると水はね、振動がひどく、付近の住民は悩まされている。早急な対応ができないか。

都市建設課長
行政区からも要望がある。住宅地のそばからとなるが、一部については年内に設置する予定である。

質問
特別養護老人ホーム牧場の朝から牧場通りに出てきた道路の、側溝の蓋がところどころ無い。夜間や雨、雪の日は車も危険だ。早急に対応が必要でないか。

都市建設課長
昨年度側溝敷設と舗装の打ちかえしを実施したが、一部未完成の部分がある。再度現場状況を勘案して改修を進めたい。

質問
町道60号線は過去の定例会で予算確保の上整備するとの回答を受けたが、その後どのように検討したのか。



都市建設課長
この道路は都市計画道路に位置づけられている。国の補助事業で対応したいと考えており、県と協議している。

質問
笠石鏡田線の歩道は狭く、改善すべきでないか。交通事故や小学生3人が巻き込まれる事故も発生している。幸い子ども3人は軽傷で済んだが、一歩間違えれば重大事故になりかねない。車道側に1m広げられないか。

都市建設課長
各出入口については歩道があり、歩道の安全確保のため最小限の間口としている。町としてはこれを広げることは考えていないが、非常に危険な箇所等は現地確認の上、検討する。

質問
俵井地区では集会所や地区世帯の出入口がせまく、この地域に多い酪農家の車両の出入りにも不便である。町道の間口を広げられないか。



通行量多い交差点に信号を

質問
信号機設置については町内数カ所の要望があり、警察署を通じて県公安委員会へ要望している。県では要望件数が多く、設置についてはかなり厳しいとの回答があったが、今後とも継続して要望したい。

総務課長
信号機設置については町内数カ所の要望があり、警察署を通じて県公安委員会へ要望している。県では要望件数が多く、設置についてはかなり厳しいとの回答があったが、今後とも継続して要望したい。

質問
北原不時沼線と旧4号国道の交差点について、朝夕は旧国道側の交通量が多く、道路横断が容易でない。このため信号機設置を望む声が多いが、どのように考えているか。

一般質問

- 鳥見山公園のライトアップ再稼働を
- 障がい者優先調達の推進を
- 米価下落対策に肥料代支援を
- 狭い道路の安全確保を

小林政次議員



質問
鳥見山のライトアップ設備は多額の予算を投じて整備された。来年度はデスティネーションキャンペーンの年でもあるので、ライトアップ設備を有効利用してPRすべきではないか。

産業課長
鳥見山公園西側の広場ではライトアップを再開した。北側は除染のフレコンパックが積まれた状況だったが、デスティネーションキャンペーン本番に向けて、町の魅力発信のために再稼働を検討したい。



鳥見山公園のライトアップを

質問
障がい者優先調達推進法によって物品の調達方針を策定し、公表することになっているが、町はどうなっているか。

健康福祉課長
町では啓発用資材やコースター等の物品購入で、4万円。須賀川市では113万円強で内容はほぼ同じであった。玉川村、矢吹町、天栄村では25年度実績は無かった。

質問
障がい者施設等への物品等の発注状況について、町や近

健康福祉課長
物品購入に加えて、小規模施設の清掃業務委託等を障がい者施設側と協議したい。

健康福祉課長
平成25年度には作成し、公示した。本年は早急に策定し、公表したい。

健康福祉課長
今後、障がい者施設への発注拡大をどのように考えているのか。

質問
米価下落が著しいが、JAでは利子補給の要望を自治体に要望しているとの報道があった。町としては生産費補てんを考えているのか。

都市建設課長
みなし道路の側溝がある箇所は47カ所、そのうち9カ所の側溝に蓋がかかされていない。

町長
米生産農家支援策については、無利子の経営安定資金やJAの利子補給の支援等を検討しているが、生産費の補てんについては、町単独では難しいと考えている。

質問
狭い道路では側溝の蓋がかかされていないと、危険である。交通安全防止のためにも蓋がけが必要ではないか。

質問
いわゆるナラシ対策や原発補償等は、全農家が該当する訳ではない。肥料等への助成は検討すべきと思うがどうか。

都市建設課長
現地の状況を確認した上で、必要と判断した場合随時設置したい。

町長
現在の農業経営のあり方を再検討しないと、今後厳しきは増すばかりだ。ほ場整備等も含めて考える必要がある。



狭い道路の安全確保を